

「ひとひとネット武雄」  
の皆さん

DVや生活困窮等で悩む方々のための女性総合相談を中心に、男女共同参画啓発、DV防止のための出前講座や啓発活動をされています。



CONTENTS

特集インタビュー

- P2-3 佐賀県DV総合対策センター  
「ひとひとネット武雄」の皆さん
- P6-7 生涯学習センター  
・県民講師基本とスキルアップ講座  
・オンライン検証事業報告  
アバンセ館長からのメッセージ

- P4-5 男女共同参画センター  
・男女共同参画フォーラムのお知らせ  
・「〇〇らしさ」について考える  
・3月8日は国際女性デー

- P8  
・アバンセ全館臨時休館のお知らせ  
・各研修室の設備が充実しました



「ひとひとネット武雄」  
の皆さん♪

## 1. 活動を始めるきっかけについて

平成7(1995)年に北京で行われた世界女性会議に、佐賀県海外派遣事業女性の翼として参加し、その後、女性の力を高める活動や困っている女性を助ける活動を行いたいという思いから、佐賀県内の男女共同参画推進員が中心となって活動を始めました。

平成18(2006)年に武雄市・山内町・北方町が合併し、それまで1市2町合わせて7名いた男女共同参画推進員が新武雄市として3名になってしまったため、前から活動されていた方などに呼びかけを行い、平成19(2007)年、武雄市旧北方支所内に「ひとひとネット武雄」として女性総合相談窓口を開設しました。

それまでは、佐賀県翼の会の武雄杵島支部の方がたくさん賛同していただき活動していましたが、武雄市に支援していただくようになってからは、武雄市の事業として活動するようになり、現在は18名の有志が会員となり、内13名がDVや生活困窮等で悩む女性のための相談など活動を行っています。



困っている女性に  
男女共同参画社会の

## 2. 活動目標・内容について

男女共同参画社会を作ろう！  
＜男女共同参画について市民に伝えていく＞

- ・女性が元気になれる居場所作り
- ・紙芝居によるDV(デートDV)やLGBTsに関する啓発活動

困っている女性の支援！＜特にDV被害者への支援＞

- ・相談事業

現在、年8回、チラシを作成して参加者を募り“女性が元気になれる居場所作り”を開催しています。その際、必ず初めに10分程度男女共同参画について学ぶ時間を作ったり、講師を招き、参加者の皆さんが学んだり癒されたりする時間を作っています。ここに集うことで体も心も元気になり、友達とも繋がっていけるような…そんな場所になればいいなという思いで活動しています。

また、年2回、健康サロンや老人会、ボランティア団体などへの男女共同参画出前講座も行っています。活動の甲斐あって、少しずつではありますが男女共同参画が浸透してきたように感じています。デートDVやLGBTsの啓発については、紙芝居を作成しました。LGBTsの紙芝居作成の際は、その絵を武雄中学校に依頼したところ、美術部の皆さんが喜んで描いてくださったおかげで素敵な紙芝居が完成しました。このように、今後も地域の学校と繋がりながら活動していけたら良いなと思っています。





### 3. やりがいを感じる時

女性の居場所作りや出前講座に集まった皆さんが、笑顔で帰って行かれるのを見た時や「ひとひとネット武雄の相談窓口があって良かった!!」と言ってもらえた時などに、この活動をやっていて良かったと感じます。

また、女性活躍の観点から、共同参画ネットワークたけお(旧女性ネットワークたけお)とともにみんなの協力で武雄市議会議員に女性議員を1人押し上げることができたことは、とても意義がある活動ができたと思っています。

このような活動を通じて、色々な研修などに参加できることや、メンバー間でも悩み相談ができ、とても仲良く活動できていることも、この活動を続けていける原動力になっていると感じています。



### 4. 困っていること

これまでは、心ある方に無償で活動の場を貸していただいていたのですが、事情がありその場所が使えなくなってしまいました。今は、武雄市内の施設で活動を行っていますが、そこも、もうすぐ建て替えが行われるため、また別の場所に移らなければなりません。開催場所が変われば電話番号も変わってしまうため、広報などで周知するのも大変です。武雄市の皆さんが集いやすいように、市の中心部に近いところで貸していただける場所があればいいと思う今日この頃です。

集

Interview-



寄り添いながら、  
実現に向けて活動中!



### 今後の活動について

LGBTsの紙芝居を作成した時のように、これからも地域の学校と協力しながら活動していきたいという思いがあり、作成した紙芝居を活用して、中学生や高校生などにデートDVやLGBTsの出前講座も実施できればいいなと思っています。

男女共同参画の啓発活動についても、国や世の中の動向などを見ながら、時代のニーズに合った活動を行っていきたいと思っています。

今後も、皆で楽しみながらこの活動を続けていけるよう頑張ります。



令和5年度 佐賀県男女共同参画フォーラムを開催します

# 「ちょうどいい」自分の居場所の見つけ方



「女性だから/男性だから」、「〇〇だから」と誰かに言われて、モヤモヤを感じたことがありますか？

「普通は〇〇だよ」と決めつけたり、自分のやりたいことや言いたいことを我慢したりしていませんか？

コラムニストであり、ラジオパーソナリティのジェーン・スーさんを講師にお迎えし、「らしさ」とらわれない、自分にとって「ちょうどいい」居場所の見つけ方を一緒に考えます。

## ジェーン・スーさん(コラムニスト・ラジオパーソナリティ)

1973年東京生まれの日本人。TBSラジオ『ジェーン・スー 生活は踊る』(毎週月～木曜 午前11時～)のメインパーソナリティを担当。

『貴様いつまで女子でいるつもりだ問題』(幻冬舎)で、第31回・講談社エッセイ賞を受賞。『私たちがプロポーズされないのには、101の理由があってだな』(ポプラ社)ほか著書多数。近著に『闘いの庭 咲く女 彼女がそこにいる理由』(文芸春秋社)、『女らしさは誰のため?』(小学館新書/中野信子氏との共著)

2021年に『生きるとか死ぬとか父親とか』が、テレビ東京系列で連続ドラマ化され話題に。

2023年12月現在、毎日新聞やAERA、婦人公論などで数多くの連載を持つ。

**日時** 2月25日(日) 14:00～16:00(開場13:30)

**会場** 小城市生涯学習センター「ドゥイング三日月」多目的ホール  
(小城市三日月町長神田1845)

※定員に達したため、申込受付は終了しました。  
当日の様子は、後日、アバンセのホームページに掲載予定です。

詳しくは、佐賀県立男女共同参画センター(アバンセ)TEL:0952-26-0011までお問い合わせください。

## 「〇〇らしさ」について考える

ジェンダーとは社会的・文化的に作られた性別です。社会の中で、性別による「らしさ」によって生き方や働き方、学び方が決められてしまうこと、影響を受けることがあります。

ジェンダー平等とは、性別に関わらず、全ての人の人権を尊重し、責任や権利、機会を平等に分ちあい、あらゆる物事を一緒に決めることができることを意味しています。

例えば、こんな時、あなたはどうしますか？このようなこと言いますか？

男性なのに自治会長って大変でしょう？

男の子なのに虫が好きなの？

女の子なのに虫が好きなの？

女性なのに自治会長って大変でしょう？

男の子なのに泣き虫だね。

パパが保育園の送り迎えしてるの、すごいですね！

ママが保育園の送り迎えしてるの、すごいですね！

女の子なのに泣き虫だね。

性別や「女らしさ」「男らしさ」で決めつけない話し方や考え方を知ることが、ジェンダー平等を進める「はじめの一步」です。  
自分らしく生き方や働き方、学び方を選択していくために、身近にできることから始めましょう！

3月8日は

## 国際女性デーです

(International Women's Day)

毎年3月8日は、女性の権利と世界平和をめざす「国際女性デー」として、世界各地で記念行事や催しが開催されています。「国際女性デー」は、1904年にアメリカで女性労働者が婦人参政権を求めたデモが起源となり、1975年3月8日に国連で提唱されました。

これまでの前進を振り返り、変革を呼びかけ、国や社会の歴史上すばらしい役割を果たした一般の女性たちの勇気と決断を称える日です。

5 ジェンダー平等を実現しよう



## SDGsの目標の中にもある「ジェンダー平等」

目標5 「ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る」

初めての「国際女性デー」から50年近く経ちますが、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントは、途上国、先進国を問わず、取り組み続けなければならない課題で、SDGsの目標5は「男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう」とうたわれています。

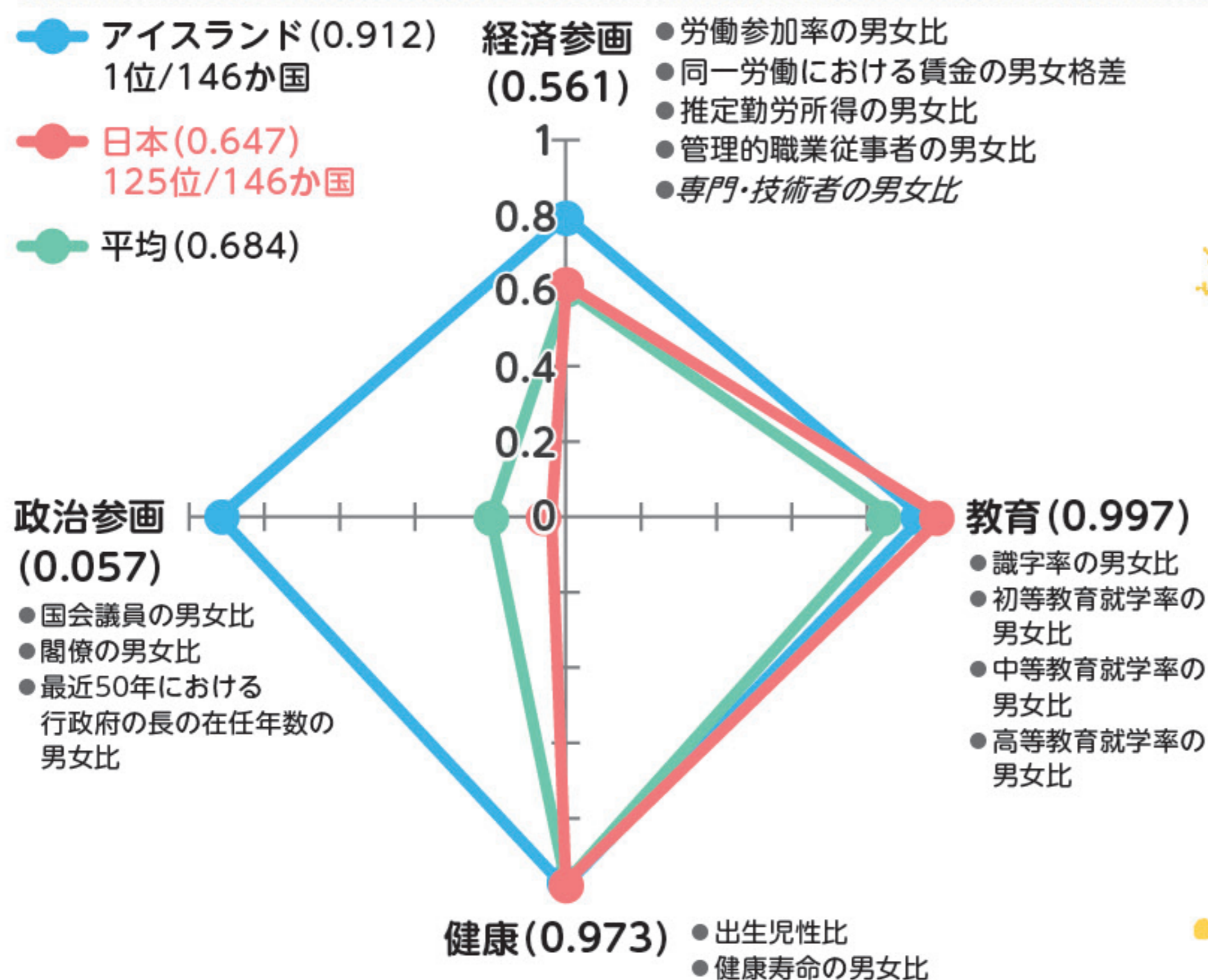
SDGsの中でも、目標5は、達成できていない目標の一つなんだ。



## 日本の男女格差をみてみましょう

日本のジェンダーギャップ指数(GGI)2023年

男性に対する女性の割合を示しており、0が完全不平等、1が完全平等。



## 国際女性デーとミモザの花

「国際女性デー」のシンボルとされているのが黄色い「ミモザの花」です。

イタリアでは、もともと3月8日に日頃の感謝を込めて男性から女性へとミモザの花を贈る習慣があったため、「ミモザの日」とも呼ばれています。

この機会に、ジェンダー平等の実現に向けて、私たち一人ひとりに何かできるのかを考えてみませんか？

議員や閣僚に占める女性の割合が低いことや、管理職の女性の割合が低いことが要因の一つだよ。



(備考) 1.世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書(2023)」より作成  
2.日本の数値がカウントされていない項目はイタリックで記載  
3.分野別の順位:経済(123位)、教育(47位)、健康(59位)、政治(138位)

資料:内閣府男女共同参画webページ「男女共同参画に関する国際的な指標」より作成

男女の格差を示す「ジェンダーギャップ指数2023(GGI 世界経済フォーラム)」。日本は、世界146か国中125位と先進国では最低レベルです。特に政治・経済の分野で、男女格差が大きいことが改めて示されています。

## 「令和5年度県民講師基本とスキルアップ講座」の紹介

佐賀県立生涯学習センターでは、講師として活動を志す方を対象に、講師に必要なコミュニケーション力や企画力、話し方等の基本とスキルを学ぶ講座を開催しています。

今年度は「生み出そう！創り出そう！わたしワールドの講座づくり」をテーマに、自分を振り返り好きなことや得意なこと、自身の経験を活かした講座づくりを目指しました。

メイン講師に永松直子さん(まちの中間支援TENつなぎ代表)をお招きし、先輩県民講師やゲスト講師とのコラボ講義を交えながら、5回連続講座で学びを深めていきました。

自分を振り返ることは  
自身の強みを知る上で  
とても大切！



メイン講師 永松直子さん  
(中村よもぎ直子)  
(まちの中間支援TENつなぎ代表)

### ・伝わるコツもレクチャー

意識の持ち方ひとつで  
相手への伝わり方や、  
その後の好循環に  
つながります。



ゲスト講師：小杉裕子さん  
(株)ケーブルワン放送部放送制作課アナウンス室長)

発声の練習方法や日常会話に活かせる話し方のポイントなど、実践を交えながら教えていただきました。

### ・ワークでわくわくトーク



他の人の視点や、自身の興味に気付く機会となったグループワーク。

### ・プチ講座にチャレンジ



ここのツボを押すと...

最終回では全員が自分の講座を5分間でプレゼンテーション！

### 受講者の感想(一部抜粋)

- 5回の講座とは思えないほど内容が充実していて、とても勉強になりました。
- 沢山の方とご縁ができてうれしいです。皆さんの想いを知れて、私の宝物になりました。
- 「講師をやってみよう」から、「やりたい!!!」になりました。

「好き」「得意」「経験」を活かした  
わたしらしい講座を  
目指して

### ・アイスブレイク

緊張した場を和らげるときに役立つアイスブレイク。楽しく体験しながら進め方を学びました。



1対1なので  
初めての方とも  
話しやすい!

お見合い回転ずし式の自己紹介

ジェスチャーで  
お互いの誕生日を  
伝え合いました。



無言パースデーリング

### ・先輩講師のリアル体験談

わたしの場合は～



先輩講師：小野ちとせさん(左)、伊藤加奈子さん(右)

過去に当講座を受講された2名の先輩講師に登壇していただき、リアルな体験談やアドバイスをいただきました。

## まなびバ vol.3を開催! R6.2.29(木) 会場:アバンセ

今年度も受講仲間と協力しながら、講座を企画運営する「まなびバ」にチャレンジ。受講者自身の人となりも講座の魅力となる「わたしらしい講座」です。どんな内容になるのか楽しみです。

オンライン検証事業

## 実は気になっていた！ 著作権のこと



私たちの誰にとっても身近な「著作権」。SNSの広まりとともに、スマホなどで画像や動画を使って、情報発信や投稿をする機会も増えている今、特に気をつけておきたい著作権のことを学ぶ講座を開催しました。

講座の  
紹介PR動画を  
配信！

SNSを安全に楽しく活用するために  
実は気になっていた！「著作権」のこと  
正しく知ろう 著作権

今回、内容への関心を高めてもらうために、知らないと著作権の侵害になりかねない行動を再現VTRで紹介するなど「もっと知りたい、学びたい」と思えるような講座のPR動画をYouTubeで配信しました。

動画撮影の  
様子



講座の講師も  
動画に出演



11月16日(木) 開催



アバンセ会場の様子



なんでも  
聞いてください！

講師：下井 功介さん  
(kakeruIP弁理士法人 代表弁理士)



グループで事例演習にチャレンジ

講座はアバンセ会場(対面)とオンラインでのハイブリッド開催。著作権の基礎知識や著作物を使用する際の確認手順などについて、講師から分かりやすくお話いただきました。そして「こんな場合の著作権はどうなる？」を考える演習や質問への解説を通して、著作権の取扱いへの意識を深めることができました。動画を視聴して参加された方、もともと著作権のことに興味があった方など、受講のきっかけは様々でしたが、熱心に学ぶ皆さんの姿が見られました。

【商標について】YouTubeおよびYouTubeロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。

館長メッセージ

SDGsを  
もっともっと  
身近に



アバンセ 田口館長

4 質の高い教育を  
みんなに



5 ジェンダー平等を  
実現しよう



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



① 佐賀SDGs  
官民連携円卓  
フォーラム



② 国際連合  
広報  
センター

アバンセは、SDGsの目標17項目のうち、生涯学習センターとして、目標4「質の高い教育をみんなに」を、男女共同参画センターとして、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」を中心に推進しています。

それに加えて、行動するうえで私が大切にしているのが、目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」です。佐賀県内にも、17の目標にむかって活動している幅広い仲間がいます。「佐賀SDGs 官民連携円卓フォーラム」のHP※①を見ていただけたらと思います。さらに、SDGs推進の拠点である「国際連合広報センター」のHP※②には、日本語で誰でもダウンロードできる啓発教材や遊びが紹介されています。

パートナーシップとは、国と国、自治体や団体間の協働とみられがちですが、特定の立場に限定されず、ひとりひとりが自分の関心ある分野について、仲間と一緒に取り組んでいく姿が原点です。出来ることから始めればいいのです。覗いてみてくださいね。

# アバンセ全館臨時休館のお知らせ

大規模工事に伴い令和6年2月4日(日)から2月15日(木)の間、全館臨時休館します。ご不便をおかけしますが何卒よろしくお願いいたします。

期間中の窓口対応などの詳細はアバンセホームページに掲載しています。▶▶▶  
<https://www.avance.or.jp>



## 各研修室の設備が充実しました

昨年度からの更新工事により、各研修室の設備が更新されました。

(主な更新内容)操作卓、マイク設備、調光装置  
(新設されたもの)WEBカメラ

また、アバンセではWEB会議用機器の貸出も  
行っています。  
これを機会にアバンセのご利用をお願いします。

お問い合わせはアバンセ管理部へ  
TEL:0952-26-0011 / E-mail:daihyo@avance.or.jp



## ACCESS



アバンセ南出入口に屋根付身障者用駐車場(5台分)があります。

- JR佐賀駅から徒歩約10分
- 駐車場に限りがありますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 開館時間：火～土 8:30～22:00  
日・祝 8:30～17:00  
休館日：毎週月曜日、12月29日～1月3日
- 二次元コードにより、施設の予約状況を検索できるようになりました。是非ご活用ください。

アバンセ施設予約状況

検索

二次元コードはこちら



- アバンセは佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センターの愛称です。
- 「アバンセ(avance)」はスペイン語で「前進」という意味です。
- 『アバンセNOW』はアバンセの今をお伝えする情報誌です。

アバンセNOW  
Vol.113 2024.2月号

- 発行・企画 / 佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター(アバンセ)  
〒840-0815 佐賀市天神三丁目2-11 TEL 0952-26-0011 FAX 0952-25-5591  
E-mail daihyo@avance.or.jp URL <http://www.avance.or.jp/>
- 編集・印刷 / 株式会社 三光 伊万里市大坪町乙4161-1 TEL0955-23-5808